



■第218号(通巻) 2017年11月10日発行
公益財団法人富山YMCA
〒930-0046 富山市堤町通り1-3-14
TEL: 076(425)9001
FAX: 076(424)6937
■URL: <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/>
■Email: tutumi.kyoyu@toyamaymca.org
■発行人 松田 誠一

～ 正義の光が川のように流れる幻 ～

“闇は光に勝つことができない。
偽りは真理に勝つことができない。
真実は決して沈没しない。
我らは決してあきらめない。”

～昨年キャンドル革命の歌～

去年の暮れから、隣国の韓国では史上例を見ない奇跡的な変化を体験しました。悪を行う大統領とそれに協力した悪しき権力者たちに反対する人々が、ロウソクに灯をともして広場に集まり、その場所を光の海のようにしていきました。男も女もお年寄りも子どもも、厳しい冬の間にも休むことなく灯をもって集まりました。憲法裁判所も正義と真実を求める国民の声とロウソクの力を無視することができず、違法と悪い政治を行っていた人々を引きずり下ろす判決を下しました。このようにして、韓国の人々は暴力によらず、平和に革命を実現しました。平和と正義を求める人々の掲げた光が、韓国の社会を支配していた闇の力に勝利したのです。

しかし、闇の力はそれほど簡単に消えることにはないはずです。闇の力は光の中にいる人々たちに向け、絶えず戦いを挑んでくるでしょう。ですから私たちは、闇に対抗して絶えず光を灯し続け、聖書にあるように「正義が川のように流れる」光景を思い描きながら、偽りと不義に立ち向かわなければなりません。もちろん、この闇と光の戦いは韓国に限らず、私たちの住んでいる日本社会も、アメリカも、中国も、世界どこの国においても同じです。

神の独り子イエス・キリストは暗闇の世界、



その暗闇に支配されていた人類に、真の光となるために来られました。そして主イエスは人々の重荷、悩み、苦しみ、弱さ、病を背負い、十字架の苦しみと死の暗闇を打ち破り、全人類に愛の光、希望の光、命の光を放ってくださいました。そのイエスを信じる私たちは光の子です。私たちこそ、揺るがない信仰と確信をもって闇の力に対して光を放つことを休まず、あきらめないことです。

YMCA で働くみなさん、参加するみなさんはそろそろクリスマスを迎える準備をすることでしょう。クリスマスは救い主の降誕を祝う季節です。お一人お一人が、キリストの光の子として御自分の生きる目的を確信できますように、また、暗闇に覆われている日本の国と人々の上に正義の光が川のように流れることを信じて、一人一人がもっている小さな灯りを高く上げ、暗闇を照らすことができますように...

富山小泉町キリスト教会
牧師 関 丙俊

第48回全国YMCAリーダー研修会報告

先月、10月7日(土)～9日(月)の3日間、広島YMCA「川・森・文化・交流センター」にて第48回全国YMCAリーダー研修会が開催されました。今回はYMCAの新ブランディングのスローガンである「みつかる。つながる。よくなっていく。」をテーマに全国のYMCAのリーダー・スタッフの128名が参加しました。



今回の研修会では、私がこれまで学んできたことをより理論立てて学ぶ機会となりました。活動に参加している目の前の子どもたちに目を向けることは当然です。今回学んだ、活動を始める企画・準備の段階で参加する子どもたちにどんな学びが必要なのか突き詰める重要性や活動が始まってから終わるまでのグループの様子の変化とリーダーの関わり方の理論を踏まえることで、目の前の子どもたちへの今まで以上に注力できるようになりました。

全国の仲間たちと出会い、ただ学ぶだけではなく、意見や活動に対する自らの想いをぶつけ合いました。また研修会中、私たちのグループはできることにはどんどん手を挙げ、朝の礼拝では聖歌隊としてみんなの前に立ち、大きな声で歌ったこともありました。多くの学びや仲間たちとの出会いがあった今回の研修会は、私のリーダー活動にとって大きな刺激となりました。そして、富山YMCAリーダー会に今回の学びを共有して活動に参加してくれる子どもたちに今まで以上に力を注げるように努力していきたいです。

西尾 愛花 (もなこリーダー)



今回の全国YMCAリーダー研修会では、リーダーとして子どもとの関わり方や活動をより良くするための理論を学びました。その中でも私の一番の印象に残っていることは、リーダーとしての資質を上げるための「グループステージ」についてです。

今までの活動を思い返したとき、集合時に緊張し不安げな表情をしている子どもたち、活動の途中に衝突してしまう子どもたちがいました。それは私がリーダーとしての力がないから起こってしまうものとマイナスに考えていました。しかし、この「グループステージ」について学ぶとそれはグループが成熟する段階で通っていく道であり、当然の事なのだと分かりました。そして私たちリーダーは、子どもたちにこのようなことが起こったときに子ども同士をつなげる話や、衝突したときに冷静にグループで話し合える場所や時間を作るといった関わりを強めていくことが大切だとわかりました。

富山YMCAリーダー会の仲間たちも同じように考えていたと思います。今回の研修会で学んだことをリーダー間で共有し、活動で実践し自分自身のリーダーとしての資質向上に努めていきたいです。そして子どもたちの成長やより良いグループ作りにつなげていきたいです。 笠原 有真 (ちよろリーダー)



カマキリコラム

NO.65

松田 誠一

(富山YMCA 総主事)

みつかる。つながる。復活する。

昨今、健康や病気治療を扱っているテレビ番組が、ことさら多く感じます。自分自身が歳を取ったから、そう感じるのでしょうか。まるでゲームのように若い研修医が病気の診断名を探り当てていくものから、神の手と言われる名医がことごとく難しい手術をやり遂げていく活躍ぶり、その多忙な日々を紹介したもので、この世の病気は、すべて治すことができるような勇気と錯覚を与えてくれます。まさに「イエスはこれらの人々をいやされた。群衆は、口の利けない人が話すようになり、体の不自由な人が治り、足の不自由な人が歩き、目の見えない人が見えるようになった」(マタイ 15-31)のように奇跡を期待してしまいます。

一方で、一瞬にしてがん治療を提供する立場から、がん治療を受ける立場になったという消化器病学会の専門医も。「しゃあない」という言葉を残しつつステージ4の状況を受け入れておられた金沢赤十字病院副院長で大腸がんの診療・研究で知られていた西村元一先生は、今年5月に胃がんで亡くられました。彼は、余命宣告を自覚しながらも自らの病と向き合い、患者の揺れる心や不安を、互いに支えあえる場として、がん患者と医療関係者らが交流できる「元ちゃんハウス」を昨年末に金沢市内に開設しました。自分自身の死を意識した時に、人は医者であっても人の支えを必要とする一人の弱い人間となるように思います。だからこそ、この「元ちゃんハウス」が必要だと思われたのだと思います。イエスもまた人間として生きた証しなのか、十字架の上で「わが神、なぜ私をお見捨てになったのか」と大声で叫ばれました。

「元ちゃんハウス」では、共に苦しむ仲間、その苦しみを解ってくれる理解者が見つかり、互いにつながり、心が癒されていく(よくなっていく)、まさにYMCAが目指す社会を実現なさっています。人間もイエスのように復活できたら、もっとうれしいのですが。

Halloween Week

10/24日～10/28日の期間、YMCA 堤町本館ではこども英会話クラスの生徒のみんなと楽しくハロウィーンのイベントを実施しました。期間中、堤町の3階はハロウィーンワールドになっていて、仮装してきてくれた生徒たちはみんな HAPPY Face(^o^).

今年は Joe 先生、Aaron 先生の力作、ダンボール迷路でトレジャーハントをしたり、フォトブースで楽しい写真を撮ったり。ジャコランタンやおばけのミニバケツを作って「TRICK OR TREAT!!」の合言葉でお菓子を GET! おばけの射的ゲームでは、なかなか狙ったおばけが射止められず、何度も TRY! 少しでもかすると「1ポイントだ!」とみんな真剣そのもの。いつものクラスでは見られない集中力と粘り強さを見せてくれ

て本当にみんなすごいな～と嬉しくなりました。

このハロウィーンで外国の文化にふれて、英語を楽しく話す気持ちを身につけてほしいです。



わいわい 萩っ子

「秋の収穫」

年長さんが春に苗植えをしたさつま芋が実り、収穫の時期になりました。

暑い時期に頑張って水やりや草むしりを行い、また今年は畑作りの途中、伸びたつるをつる返しし、一時間かけた愛情で例年以上の収穫ができました。さつま芋を掘り出すと 1kg 以上の大きな芋がゴロゴロと・・・早速焼き芋にしました。芋が焼ける匂いがテラスから園庭にまで漂い、子どもたちは「まだかな～」「早く食べたいね」と言って何度も様子を見に来ていました。先生から「出来たよ～」と声がかかり慌てて近寄って来た子どもたち。

園庭で遊んでいた子どもたち・職員・そして支援センターに遊びに来ていた親子も全員で美味しく頂きました。お腹の空いている時間だった事もあり、みんな何度もおかわり。「おいしいね～」「あまいね」などの声とともに笑顔が園内に溢れていました。収穫した喜びを焼き芋にすることで皆、心も体もほっかほっか気分になりました。

主幹保育教諭 竹本 早苗



萩浦保育園 11月行事予定

- 11日(土) 生活発表会
- 14日(火) 4歳児 秋の自然体験
- 16日(木) 誕生会(萩コーラス)
- 21日(火) 防犯教室
- 28日(火) 2歳児 リトミック
- 30日(木) 5歳児 お茶指導

Wai Wai News Board

冬の特別プログラムの受付が始まります！！

| プログラム名 | 期間 | 場所 | 対象 | 費用(税込) | 定員(名) |
|---------------------|------------------------|--------------------|--------------------------------|----------|-------|
| 妙高高原チャレンジスキーキャンプ | 12/26~29 | 妙高高原赤倉温泉スキー場 | 小学生~中学生 | ¥50,500 | 40 |
| 牛岳キッズスキーキャンプ | A)1/20~21 | 牛岳温泉スキー場 | 年中児~小学3年生 (初心者・ブルークターンができる) | ¥22,000 | 40 |
| | B)2/10~11 | | | 40 | |
| ワンデイスキーレッスン | 1/7、2/4、2/18 | あわすのスキー場 | 年中児~小学6年生 (初心者・ブルークターンができる) | ¥11,000 | 各40 |
| 目指せ！開脚とび&逆あがり | 12/25~28 | 堤町本館 | 小学生 | ¥10,000 | 10 |
| ウィンタースクールin「フリーポート」 | 12/25~28 1/4、5 全6日間 | 駅前センター 「フリーポート」 | 小学生~中学生 | ¥9,000 | 25 |
| | | | | 単日¥1,800 | |
| English Winter Land | 12/24 | 堤町本館 | 年中児~小学6年生 | ¥5,000 | 20 |

★チャリティクリスマス★

YMCAのみんなでクリスマスをお祝いしよう！

■日時：12月3日(日) 15:00~17:00

■場所：富山二番町教会

■参加費：500円(幼児無料)

■その他：リーダーと一緒に街頭募金ボランティアを行います。みなさまの参加お待ちしております。(同日13:00~)



内容の詳細、申し込みはチラシをご覧ください。

●全国若者・ひきこもり 協同実践交流会 in とやま●

参加者・ボランティア募集中

北陸では初めての開催となる本交流会。若者や家族・支援者の多くの方を対象に居場所作り・学習・就労など様々なテーマから分科会の実施を予定しています。YMCA フリースクールも全面的に協力・参加しています。

■日時：12月9日(土)~10日(日)

■場所：富山大学五福キャンパス

■参加費：一般3,000円 学生・若者1,000円

参加には事前の申し込みが必要です。お手数ですが、下記のURLからお申し込みください。

若者支援全国協働連絡会 JYC フォーラム

<http://www.jycforum.org/>

ボランティア希望の方は駅前センターまで！

▼富山YMCA 合同祈禱会▼

■日時：11月14日(火) 午後2時~3時30分

■場所：堤町本館1Fぬくもりラウンジ

■講師：関 丙俊 牧師(富山小泉町教会)

■参加費：500円(菓子・コーヒー付)

※どなたでもお気軽にご参加ください。

■11月の活動のご案内■

野外クラブ タータ&アドベンチャー

26日(日)「ほくほく焼き芋を作ろう！」

@砺波青少年自然の家

→詳細は担当(中川・田中)までお尋ねください。

語学

13日(月)~18日(土)

こども英会話クラス参観 堤町本館

Y's さくらカフェ

◆11月ランチ定食メニュー [700円]

※ランチは毎週火曜日のみ(14日は臨時休業です。)

+100円で飲み物(コーヒー・紅茶・ハーブティ)がつきます。

07日 鯖からあげ南蛮漬 はくさいサラダ
玉子焼き みそ汁

21日 とり肉ピーナッツ和え かぼちゃスープ
高野豆腐中華風炒め煮

28日 ほっけ塩焼 肉じゃが スパゲティサラダ
みそ汁

◆イングリッシュカフェ(木)14:20~15:20

一般1,500円、会員1,200円

要予約：076-431-5588(駅前センター受付)

外国人講師と楽しい会話の時間をお過ごしください。

ふ・ふ・ふ フリースクール No.23

ある日のこと。朝、出勤するとフルーツグラノーラが食器に入れられたまま放置してある。表面は固まっていてスプーンで触ると「カチカチ」音がする。私はK君に「おもしろい事、見せてあげる」と言ってしまった。食器を逆さまにして「ほら、落ちないでしょう」と言い終わらないうちに中身は真っ逆さま。しかも、固まっていたのは表面だけで、後はさらさらのままだった。後にご想像の通り…。私を待っていたのはK君の笑い声と掃除。朝からどっと疲れた1日だった。みんなにお願い。片付けはきちんとしてね。(小田)